

令和2年(2020年)

# 日高の交通安全

～日高振興局管内の交通事故概況～



春の全国交通安全運動



秋の全国交通安全運動

# 目 次

■ 交通事故の概況	.....	1
■ 死亡事故の主な特徴	.....	11
■ 交通事故の発生状況		
1 「年別」 発生状況	.....	2
2 「町別」 発生状況	.....	11
3 「月別」 発生状況	.....	11
4 「時間別」 発生状況	.....	3
5 「曜日別」 発生状況	.....	11
6 「第一当事者の法令違反別」 発生状況	.....	11
7 「第一当事者の年齢層別」 発生状況	.....	4
8 「事故類型別」 発生状況	.....	11
9 「事故車種の免許経過年数別」 発生状況	.....	11
10 「道路別」 発生状況	.....	5
11 「道路形状別」 発生状況	.....	11
12 「年齢層別状態別」 死者数	.....	11
【参考1】 全道の交通事故発生状況	.....	6
【参考2】 各都道府県の死者数	.....	11
【トピックス】 飲酒運転根絶に対する取組	.....	11

## ■ 交通事故の概況

令和2年(2020年)の日高管内の交通事故の発生状況は、発生件数、死者数及び傷者数の全てにおいて、前年より大幅に減少しました。

- 発生件数： 53件 前年より22件減少。
- 死者数： 4人 前年より5人減少。
- 傷者数： 60人 前年より31人減少。

## ■ 死亡事故の主な特徴

- 発生時期
  - ・ 5月、8月、9月、12月にそれぞれ1人。
- 発生時間帯
  - ・ 6～8時、8～10時、12～14時、16～18時にそれぞれ1人。
- 発生曜日帯
  - ・ 金曜日に半数の2人、火曜日及び木曜日にそれぞれ1人。
- 第一当事者 (※1) の状況
  - ・ 法令違反別発生状況は、追越しによるものが半数の2人。
  - ・ 年齢層別発生状況は、65歳以上の高齢者のドライバーによるものが半数の2人。
- 事故類型別発生状況
  - ・ 4人全てが車両相互の正面衝突。
- 道路別発生状況
  - ・ 4人全てが国道。
- 年齢層別状態別死者数
  - ・ 年齢層別死者数は、65歳以上の高齢者が半数の2人。
  - ・ 状態別死者数は、4人全てが四輪乗車中。

※1：第一当事者とは、過失がより重いか、又は過失が同程度の場合にあては、被害がより小さい方の当事者を言います。

## ■ 交通事故の発生状況

### 1 「年別」発生状況

令和2年は、発生件数、死者数及び傷者数の全てにおいて、前年より減少。

10年前と比較し、発生件数及び傷者数は、約4割弱の程度にまで減少。

- 発生件数：53件 前年より22件減少。
- 死者数：4人 前年より5人減少。
- 傷者数：60人 前年より31人減少。

区分	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	前年比
発生件数	145	126	120	118	90	85	69	75	55	75	53	△22
死者数	3	6	9	8	6	4	6	5	5	9	4	△5
傷者数	179	151	169	164	111	96	82	92	63	91	60	△31

### 2 「町別」発生状況

発生件数は、2町で増加、5町で減少。

- 発生件数：日高町、えりも町で増加、平取町、新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町で減少。
- 死者数：日高町で2人、平取町及びえりも町でそれぞれ1人。
- 傷者数：様似町、えりも町で増加、日高町で前年と同数、平取町、新冠町、新ひだか町、浦河町で減少。

区分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	管内計	
2年	発生件数	14	2	3	17	9	4	4	53
	死者数	2	1	0	0	0	0	1	4
	傷者数	15	1	3	20	10	5	6	60
元年	発生件数	12	3	8	27	17	5	3	75
	死者数	1	0	0	5	1	2	0	9
	傷者数	15	5	10	32	22	3	4	91
増減数	発生件数	2	△1	△5	△10	△8	△1	1	△22
	死者数	1	1	0	△5	△1	△2	1	△5
	傷者数	0	△4	△7	△12	△12	2	2	△31

### 3 「月別」発生状況

発生件数は、年の第4四半期が最も多い。

- 発生件数：10月が10件（18.9%）と最も多い。
- 死者数：5月、8月、9月、12月にそれぞれ1人。
- 傷者数：10月が12人（20.0%）と最も多い。

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	3	4	3	1	5	4	2	5	5	10	5	6	53
死者数	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	4
傷者数	3	4	4	1	7	5	2	5	4	12	5	8	60

#### 4 「時間別」発生状況

発生件数は、例年、夕方に多いが、令和2年は、朝方から昼過ぎにかけて多い。

- 発生件数：8～10時が14件（26.4%）と最も多い。
- 死者数：朝方から夕方の時間帯にかけて、それぞれ1人。

区分	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	合計
発生件数	1	0	0	1	14	7	8	10	5	5	1	1	53
死者数	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	4
傷者数	2	0	0	1	18	7	7	12	5	6	1	1	60

#### 5 「曜日別」発生状況

発生件数は、平日に比較的多い。

- 発生件数：木曜日が11件（20.8%）と最も多い。
- 死者数：金曜日が半数の2人。

区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
発生件数	6	8	8	11	8	5	7	53
死者数	0	1	0	1	2	0	0	4
傷者数	6	8	9	14	9	6	8	60

#### 6 「第一当事者の法令違反別」発生状況

発生件数は、安全運転義務違反によるものが大多数。

- 発生件数：安全運転義務違反/前方不注意が19件（35.8%）と最も多い。
- 死者数：追越しによるものが半数の2人。

区分	酒酔い	追越し	通行区分	歩行者妨害	最高速度	過労運転	信号無視	一時不停止	交差点安全通行	交差点徐行	整備不良
発生件数	0	3	0	0	1	0	0	3	1	0	1
死者数	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
傷者数	0	4	0	0	1	0	0	4	1	0	1

区分	安全運転義務違反									その他の違反	不明	合計
	前方不注意	動静不注視	前左右不確認	ハンドル操作	ブレーキ操作	安全速度	後方不確認	その他	小計			
発生件数	19	3	3	3	3	1	9	2	43	1	0	53
死者数	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
傷者数	21	3	3	3	4	1	10	2	48	1	0	60

## 7 「第一当事者の年齢層別」発生状況

発生件数は、30歳代のドライバーによるものが最も多い。

なお、高齢者（65歳以上）によるものは、あわせて16件（30.1%）。

区分	ドライバー												ドライバー以外	合計
	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～以上	小計		
発生件数	1	7	5	12	2	5	4	2	4	2	8	52	1	53
死者数	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	4	0	4
傷者数	1	9	5	12	3	5	4	2	3	2	13	59	1	60

## 8 「事故類型別」発生状況

発生件数は、車両相互によるものが多数。

○ 死者数：4人全てが車両相互の正面衝突。

○ 傷者数：車両相互の追突が19人（31.7%）と最も多い。

区分	人対車両					自転車対車両	車両相互						合計	
	対面通行中	背面通行中	横断中	その他	小計		正面衝突	追突		出会い頭	追越し追抜時	すれ違い時		左折時
								通行中	その他					
発生件数	0	1	1	6	8	1	11	1	15	7	1	0	0	
死者数	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	
傷者数	0	1	1	6	8	1	12	1	18	8	1	0	0	

区分	車両相互				車両単独						踏切	合計	
	右折時		その他	小計	工作物衝突				駐車車両衝突	その他			小計
	右折直進	その他			電柱	標識	防護柵等	その他					
発生件数	0	0	4	39	1	1	1	1	1	0	5	0	53
死者数	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
傷者数	0	0	5	45	1	1	1	1	2	0	6	0	60

## 9 「事故車種の免許経過年数別」発生状況

発生件数の7割弱が、免許経過10年以上の者によるもの。

区分	有効免許あり								無免許等	ドライバー以外		合計
	1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	小計		自転車	その他	
発生件数	2	2	2	2	2	6	36	52	0	1	0	53
死者数	0	0	0	1	0	0	3	4	0	0	0	4
傷者数	3	3	2	2	2	6	41	59	0	1	0	60

## 10 「道路別」発生状況

発生件数の半数以上が国道。

- 発生件数：国道が29件（54.7%）と最も多い。
- 死者数：4人全てが国道。

区分	国道	道道	町道	指定自専道	その他	合計
発生件数	29	8	8	1	7	53
死者数	4	0	0	0	0	4
傷者数	31	9	11	1	8	60

## 11 「道路形状別」発生状況

発生件数は、非市街地の単路が比較的多い。

区分	市街地					非市街地					合計
	交差点	単路			その他	交差点	単路			その他	
		トンネル	カーブ	その他			トンネル	カーブ	その他		
発生件数	8	0	3	11	2	7	2	6	9	5	53
死者数	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	4
傷者数	10	0	3	12	3	9	3	6	9	5	60

## 12 「年齢層別状態別」死者数

年齢層別は、65歳以上の高齢者が半数の2人であり、状態別は、4人全てが四輪乗車中。

区分	若年者		25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者				小計	合計
	19歳未満	20~24歳						65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上		
四輪乗車中	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	2	4
二輪乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特殊車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歩行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電車汽車軽車両等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	2	4



【参考1】 全道の交通事故発生件数

区分	令和元年	令和2年	増減数
発生件数	9,595	7,898	△ 1,697
死者数	152	144	△ 8
傷者数	11,046	9,043	△ 2,003

【参考2】 各都道府県の死者数

区分	1	2	3	4	5	全国
都道府県名	東京都	愛知県	北海道	神奈川県	千葉県	
死者数	155	154	144	140	128	2,839
増減数	22	△ 2	△ 8	8	△ 44	△ 376

【トピックス】 飲酒運転根絶に対する取組

道では、平成26年7月13日に小樽市で海水浴場帰りの女性4人がひき逃げされ、3人の尊い命が奪われる事故が、また、平成27年6月6日には砂川市で一家5人が死傷する事故が発生しており、相次ぐ死亡事故の原因となっている飲酒運転が後を絶たないことから、平成27年に「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」を制定し、小樽市の事故が発生した7月13日が「飲酒運転の根絶の日」に定められました。

日高振興局では、道内初めての取組として、平成30年11月から管内各警察署・各町と連携して、飲酒運転根絶をより一層推進するため、「飲酒運転根絶宣言事業者等登録制度」を開始し、飲食店や事業者に呼びかけ実施してきました。

令和2年12月末現在の登録状況は以下のとおりです。

区分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	管内計
飲食店	20	22	9	46	30	10	12	149
事業者	23	13	11	77	32	25	26	207
合計	43	35	20	123	62	35	38	356

※ 登録区分として、「飲酒運転根絶宣言の店（飲食店）」と「飲酒運転根絶宣言事業者（事業者）」があります。



「飲酒運転をしない、させない、許さない」

令和3年1月

北海道 日高振興局 保健環境部 環境生活課

〒057-8588 北海道浦河郡浦河町栄丘東通56号

TEL 0146-22-9255

FAX 0146-22-7516